



2019年9月20日

各 位

上場会社名 株式会社西松屋チェーン
 代表者 代表取締役社長 大村 禎史
 (コード番号 7545)
 問合せ先責任者 執行役員総務部長 春井 克公
 (TEL 079-252-3300)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2019年4月2日に公表した2020年2月期の業績予想を、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2020年2月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2019年2月21日～2019年8月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	72,120	3,084	3,200	1,980	31.87
今回修正予想(B)	71,352	2,226	2,435	1,390	22.28
増減額(B-A)	△767	△857	△764	△589	
増減率(%)	△1.1	△27.8	△23.9	△29.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年2月期第2四半期)	69,150	3,126	3,294	2,062	32.22

2020年2月期通期個別業績予想数値の修正(2019年2月21日～2020年2月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	145,000	6,270	6,500	4,028	64.83
今回修正予想(B)	145,000	4,670	5,000	2,930	47.07
増減額(B-A)	—	△1,600	△1,500	△1,098	
増減率(%)	—	△25.5	△23.1	△27.3	
(ご参考)前期実績 (2019年2月期)	138,167	3,602	3,935	2,181	34.19

修正の理由

当第2四半期累計期間は、売上高におきましては、粉ミルクや紙おむつなどの消耗品や服飾雑貨が好調に推移した一方、衣料品は昨年と比べ気温上昇や梅雨明けが遅れたことも影響し、前回発表予想を下回る見込みです。利益面におきましては、販売費及び一般管理費は計画内におさまる見込みではありますが、主に衣料品の値下げロス額増加に伴う売上高総利益率の予想未達により、営業利益、経常利益、四半期純利益が前回発表予想を下回る見込みでありますので、上記のとおり業績予想を修正いたします。

当第2四半期累計期間の修正と同様に下半期は夏物衣料の最終処分に係る値下げロス額の増加を織り込み、通期の業績予想につきましては、売上高は145,000百万円(前期比104.9%)、営業利益は4,670百万円(前期比129.6%)、経常利益は5,000百万円(前期比127.0%)、当期純利益は2,930百万円(前期比134.3%)をそれぞれ予想しております。

(注)上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以上